

体育祭 アンケート・生徒感想文から (一部抜粋)

9月11日(木)、12日(金)にわたって行われました体育祭の生徒感想文(一部抜粋)を掲載します。

【1年】 すごかった。とにかくすごかった。初めて見た。先輩の本気。一瞬の出来事だった。全員リレーは特に。自分たちのリレーが終わって、二、三年生のリレーを見ていた。風のようにだった。速いとは思っていたけど、想像以上だった。いつかは、先輩のように速くなりたい。アンカーが走ったときは、一気に盛り上がった。もう一回見たいと、とても思う。

来年の体育祭に一つ楽しみが増えた。二年後は、自分達がみんなを「すごい」と思わせる番だ。

【2年】 一番うれしかったことは、当日の朝練までノルマ20も跳べなかったのに、本番で35回飛んだときは、ビックリした。

練習との差は、なんと21。こんなに飛んだこともなく、20回過ぎたぐらいから疲れてきて、ひっかからないか心配だったけど、36までひっかからず、みんなの足をひっぱらないですんだから安心もした。



【3年】 中学校最後の体育祭は、本当に最高なものになりました。初めは、去年やおととの3年生のように、クラスで一致団結して良い思い出になるのか少し不安でした。しかし、体育祭が近づくにつれ、どんどん3年1組は、協力・団結・友情が深まっていきました。それは、本当にすごいことだと思います。

体育祭としては、2組に負けてしまいましたが、クラスで団結し本気で戦うことは、2組に負けてはいないと思います。2組に負けてしまったけど、嬉しい気持ちの方が大きいです。

【3年】 この仲間で体育祭をするのは、人生で最後と思うと悲しくてたまらない。“一週間、体育祭をやりたい”などと思ってしまう。でも、逆に考えると、それだけ楽しかったし、いい思い出になったんだな、と思う。だから後悔なんてないし、やり残したこともない。全部出し切れたと思う。クラスのみんなも、そうだと思う。……

(全員全脚リレーは) 両クラスとも、1本とっており、決着の3本目で僕たち2組は負けてしまった。そのとき、たくさんの方が泣いていた。まるで全てが終わったかのように泣いていた。でも退場して、テントに戻るとみんなの顔は泣いていたが、“次、頑張るぞ!”という気持ちが伝わってくる涙だった。その涙と思いがバネになったのであろう、全員リレーでは、誰一人手を抜くことなく走り切り、優勝をおさめた。昨年の体育祭とは比べものにならないくらいの体育祭になった。世界に自慢してもいいくらいの体育祭になったと思う。

【3年】 ……(全員全脚リレーの) 三回目、私たちは、いつも以上に声を出して、全力で走りました。でも、一組の速さになかなか、取られてしまい、負けてしまいました。みんなも泣いていて、励まし合って一つになれた気がしました。全員リレーでは、みんなが声がかかるくらい全力で応援し、全力で走っていました。……私は、この体育祭で泣いたり、笑ったり、悔しいことも、うれしいこともたくさんありました。それを一緒に感じた仲間をもっと大切にしようと思いました。



保護者の皆様へ 来月10月3日(金)、午後12時55分から、「GREE」を展開するグリー(株)による情報モラル教育の出張授業が本校体育館で開催されます。ご都合のつく保護者は、遠慮なくご参観いただきたいと思ひます。ラインの使い方、インターネットのプラス面、マイナス面をわかりやすく説明していただく予定です。ご参加、お待ちしております。